実施要領　様式８（第12条関係）

事業所名　　玉松ホーム

作成日：　　令和4年11月20日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		虐待・身体拘束の廃止の継続	入居者様に寄り添い、援助計画の作成を検討し、可能な限り継続に努める。	研修や勉強会等を通し、該当事例が発生した場合は、ご家族様・ご本人の意向や状態について、会議を開催して検討していく。	12か月
2		ご家族様との関わり	ご家族様等がホームでの生活の様子等、不安を感じることがないよう、関係作りに努める。	入居者様が過ごしやすい環境作りと共に、今後も継続し、コロナ禍ではあるが、ホーム便りや電話連絡等で状態報告を行ったり、面会等で可能な限り関係構築に努めていく。	12か月
3		感染対策を実施しながら、サービスの質の向上を図ること。	感染対策を実施しながら、サービスの質の向上をさせる。	コロナ禍により、制限のある暮らしや自粛にて、ストレスを感じている入居者様もおり、少しでも多く気分転換を図れるよう、サービス提供に努める。	12か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。